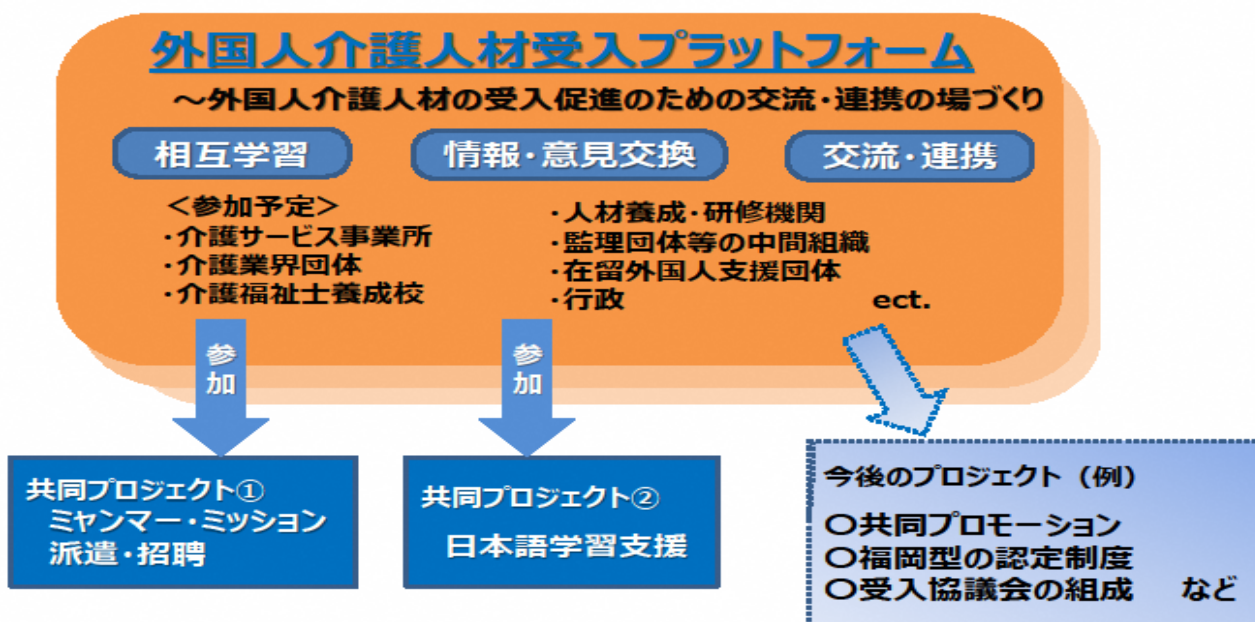


市政記者各位

平成31年4月25日

外国人介護人材の受入に関心がある介護事業所等による**交流・連携のための場づくり**に向け、次のとおりキックオフ・イベントを開催しますので、広報へのご協力をお願いいたします。

「外国人介護人材受入プラットフォーム」に向けた キックオフ・イベント開催！



介護人財の確保

【キックオフ・イベント概要】

内 容：外国人介護人材の受入制度の解説，経験豊富な介護事業所・法人の事例共有，ネットワークづくり 等（詳細は別紙をご参照ください）

日 時：2019年6月5日（水）14：00～17：00（開場 13:45）

場 所：天神ビル11階 10号会議室（福岡市中央区天神2-12-1）

定 員：150名（申込多数の際は，福岡市内関係者を優先します）



現在進行中の『福岡100』
アクションはこちら

【問い合わせ先】

保健福祉局高齢社会部
高齢社会政策課（福祉人材係）

担当：倉員，山下

TEL：092-711-4595（内線：2125）

FAX：092-733-5587

～外国人の介護人材受け入れにご関心のある事業所・法人の皆さまへ～

「外国人介護人材受入プラットフォーム」キックオフ・イベント開催

日時：2019年6月5日（水）14:00～17:00（開場 13:45）

場所：天神ビル 11 階 10 号会議室（福岡市中央区天神 2-12-1）

○セミナー内容

14:05～ 基調講演「外国人人材の受入の仕組みについて」

福岡県行政書士会 国際渉外部長 古城 良 氏

14:30～ 事例紹介

- ①【技能実習生の受入/監理団体】西日本建和協同組合 事務局長 吉野 淳一 氏
- ②【留学生の受入/養成校】西日本短期大学社会福祉学科 学科長 中野 幹子 氏
- ③【受入施設】社会福祉法人今山会 統括施設長 朝野 愛子 氏

15:20～ 福岡市からのお知らせ

15:30～ コメント・総評

福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長 小川 全夫 氏

<休憩>

15:45～ 座談会

受入制度別に分かれて情報交換を行います。受入実績のある施設・法人が座長を務めますので、ぜひ、疑問点などを質問してください。

16:15～ 名刺交換会

16:30～ 個別相談会

福岡県行政書士会による個別相談会を行います。 ※事前予約制

○申込方法

福岡市のホームページの「申込専用ページ」からお申込みください。（定員：150名）

※申込多数の際は、福岡市内の関係者を優先させていただきます

【掲載場所】HOME>健康・医療・福祉>高齢・介護>介護（福祉）人材

【プラットフォームに関するお問い合わせ】

福岡市保健福祉局 高齢社会政策課 福祉人材係 担当：円城寺，倉員

TEL：092-711-4595 Email: koreisyakai.PHWB@city.fukuoka.lg.jp

福岡100
人生100年時代への
チャレンジ

➤ ミャンマーミッション団（視察）も実施します。詳細は別紙をご参照ください。

～外国人介護人材受入プラットフォーム共同事業～ ミャンマー福祉ミッション団（視察）のご案内

外国人介護人材受入支援プラットフォームの共同プロジェクト（第1弾）として、ミャンマー（ヤンゴン）への福祉ミッション団を派遣します。現地における人材育成の状況、送り出しの状況などを中心に視て回りながら、現地関係機関との情報・意見交換を行い、今後の人材交流拡大に向けコネクションづくりを行います。

➤ 視察詳細

日 程：2019年7月29日（月）～8月2日（金）（3泊5日）

募集定員：30名程度

参加費：174,000円程度

※料金は参加人数等により前後する場合があります。

視 察 先：現地送り出し機関，日本語学校，介護トレーニングセンター，老人ホーム 等

※詳細行程は、申込窓口（<http://square-tabi.jp/>）に掲載しています。

参加申込（視察内容の問い合わせ）は、下記までお願いします。

【申込窓口】 SQUARE CO.,LTD/スクエア 安達（あだち）

TEL：092-717-7177

Email: adachi@square-tabi.jp

URL： <http://square-tabi.jp/#top>

※メールでのお問い合わせの際は、「事業所・法人名，住所，電話番号，メールアドレス，参加者の氏名・役職」を記載してください。

【プラットフォームに関するお問い合わせ】

福岡市保健福祉局 高齢社会政策課 福祉人材係 担当：円城寺，倉員

TEL：092-711-4595 Email: koreisyakai.PHWB@city.fukuoka.lg.jp

福岡100
人生100年時代への
チャレンジ